

座間の魅力ある学校づくり

「魅力ある学校」とは？

- ✓ 今後の学校施設は、児童生徒や教職員、地域の方など、利用する全ての人たちが「この学校ならこんなことができる」「こんなことをやってみたい」という思いを持てる施設であることが望ましいと考えました。
- ✓ 学校を利用する人たちが新しいモノやコトを創り出し、学校の魅力がさらに増えることにより、子どもも大人も一層ワクワクする場になることが座間市の目指す「魅力ある学校」の姿です。
- ✓ 以下に整理した“3つの柱”を基に、魅力ある学校をつくっていきます。

1 新しい時代に求められる学習環境

- ▶ 今後求められる「新たな教育の場」や「学習環境の充実」という視点
- ▶ 主にソフト面の充実と関連する施設整備



2 子どもたちや教職員が快適に過ごせる学校施設

- ▶ 「ハードとして環境を整える」という視点



3 地域とともにある学校

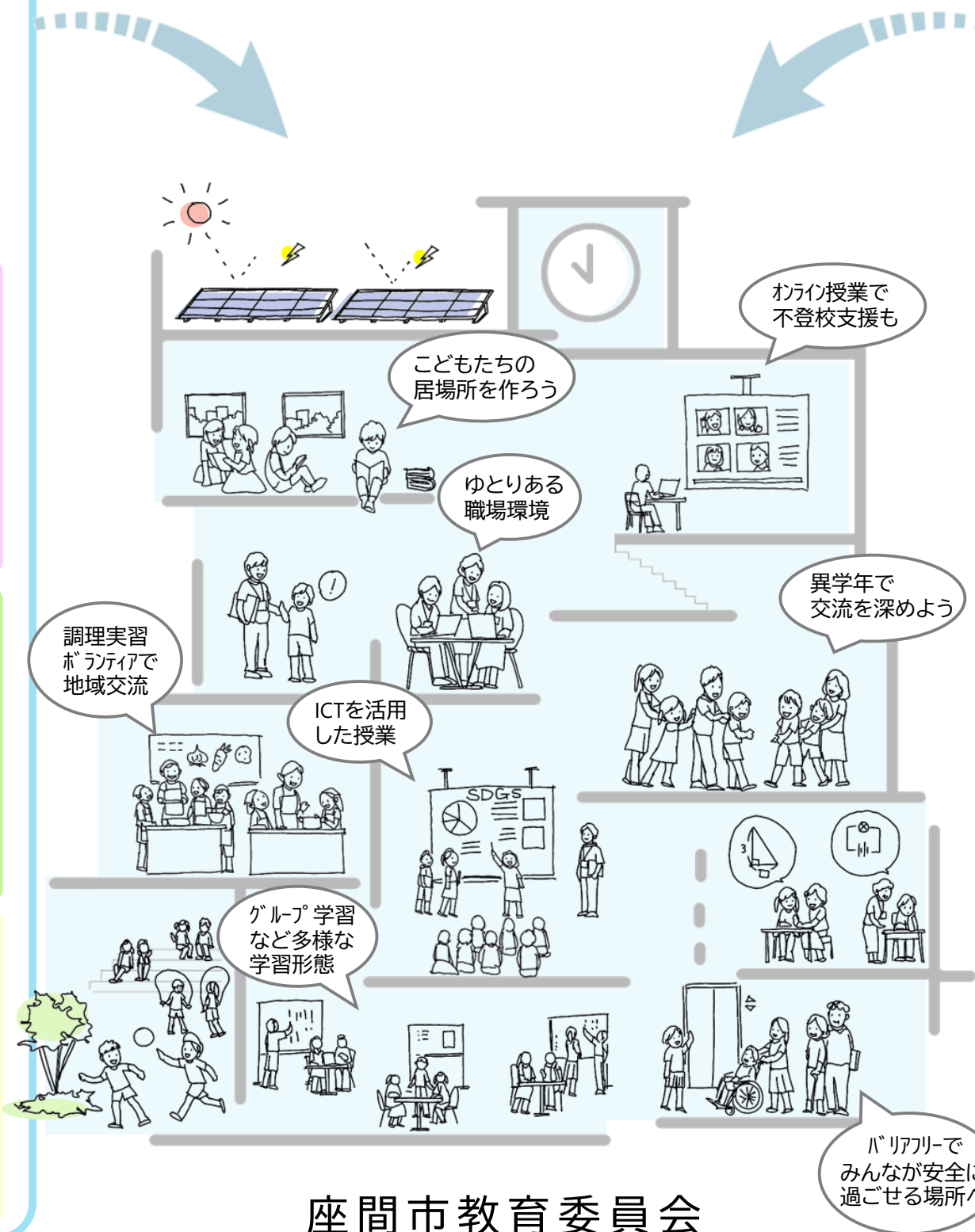
- ▶ 将来的に地域と連携する学校の姿という視点



学校と地域をつなぐ拠点に

座間市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整え、色々なコトに挑戦したいと思える

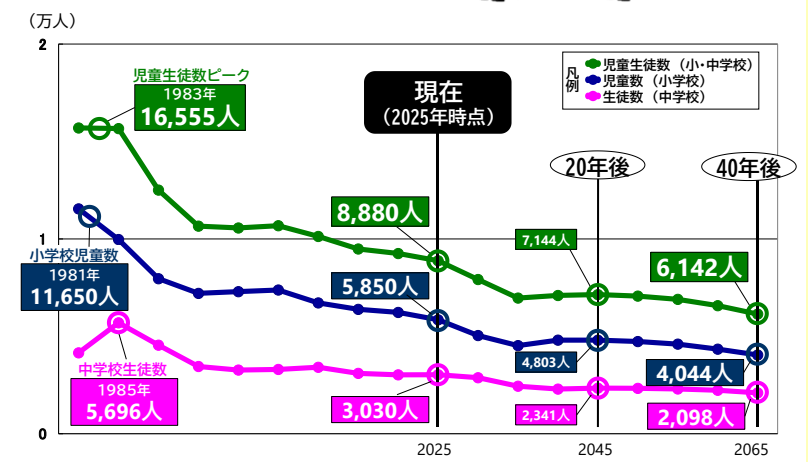
「魅力ある学校づくり」に取り組みます！



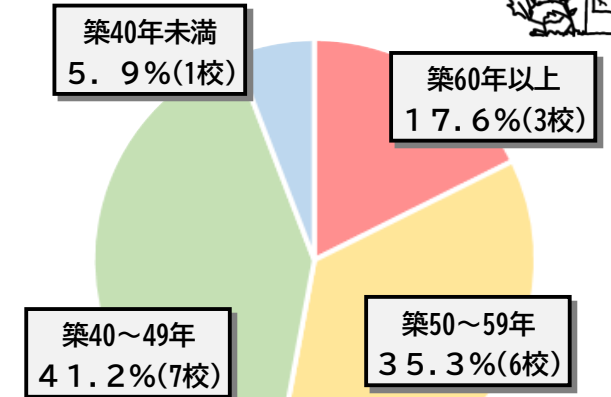
座間市教育委員会

- ✓ 本市では年少人口の減少傾向に伴い、児童生徒数が減少しています。また、児童生徒の急増期に整備した学校施設は、経年による老朽化対策が急務となっているほか、新しい時代に対応した学習環境の整備等に対応する必要も生じています。

▶ 児童生徒数の減少(推計)



▶ 施設の老朽化、新しい時代の学びへの対応



※築年は、校舎棟の中で一番古い校舎を基準にしています。

- ✓ これらのことから、小・中学校の統廃合や移転、通学区域の見直し等の「学校再編」により、望ましい学校規模や学校配置を実現し、魅力ある学校づくりを目指すために「座間市学校再編計画」を策定します。

学校再編？なぜ？どうなるの？

裏面につづく

なぜ、学校再編が必要なの？

- ✓ 児童生徒数が少なくなり、小規模校になると、クラス替えが難しくなったり、班活動やグループ分けの制約など、人間関係での課題が生じます。



- ✓ 学校施設の老朽化が進んでいるため、多くの学校で建替えや改修が必要ですが、児童生徒数が減っているため、全ての学校をこのまま維持するのは難しいです。



- ✓ 1つの小学校から複数の中学校に分かれて進学(分散進学)すると、子どもたちの人間関係作りや小・中連携教育が進めにくくなります。



- ✓ 学校は地域の方々に支えられながら運営しているため、通学区域と地区の一致が望ましいですが、それぞれの不一致により、円滑な運営がしにくい状況が生じます。



再編するとこうなります！

- ✓ 幅広い人間関係が築け、人間関係に配慮したクラス替えができます。また、チームティーチング、グループ別指導など多様な指導形態がとれます。



- ✓ 将来的な児童生徒数に合わせて効率的に整備を進めることで、子どもたちにとって望ましい充実した学習環境の確保がしやすくなります。



- ✓ 小学校の友達と引き続き交流できるため、新しい環境への不安が軽減され、人間関係が安定します。また、小・中学校間の連携強化により、教育の継続性向上が見込めます。



- ✓ 通学区域と地区を整合させることで、学校と地域との一体感が生まれ、円滑な学校運営や、双方の活性化につながります。



地域特性や学校配置を踏まえて 4つのエリアごとに再編を考えていきます！

西部エリア

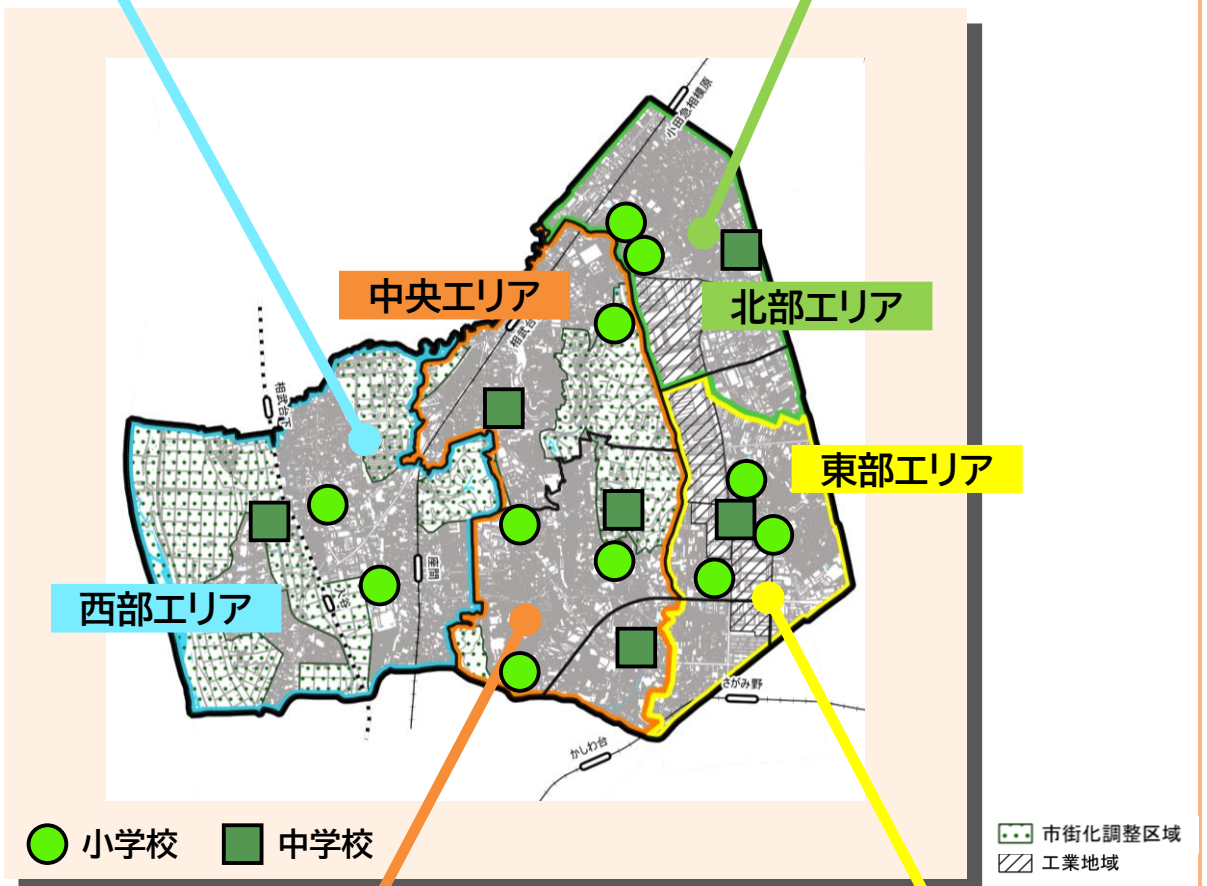
【小学校】座間小学校、入谷小学校
【中学校】西中学校

- ✓ 学校数は現行のまま維持し、小学校の通学区域見直しにより、児童数のアンバランスを是正することで、学校規模の差を縮小する。今後の人口動態が想定以下に転じる等の状況によっては、将来的に小学校数を見直すことも検討する。

北部エリア

【小学校】相模野小学校、相模が丘小学校
【中学校】相模中学校

- ✓ 学校数は現行のまま維持し、小学校の移転も視野に入れた通学区域見直しにより、児童数のアンバランスを是正することで、学校規模の差を縮小する。今後の人口動態が想定以下に転じる等の状況によっては、将来的に小学校数を見直すことも検討する。



中央エリア

【小学校】栗原小学校、相武台東小学校
立野台小学校、中原小学校
【中学校】座間中学校、栗原中学校、南中学校(一部)

- ✓ 半数以上の小・中学校で小規模校化の傾向があること、小学校3校で分散進学が発生していることを踏まえ、隣接する東部エリアも含めた再編も視野に入れながら、望ましい学校規模、望ましい学校配置の確保に向けた統合等を進める。

東部エリア

【小学校】ひばりが丘小学校、東原小学校、旭小学校
【中学校】東中学校、南中学校(一部)

- ✓ 小学校3校が近接し、小規模校化の傾向や分散進学があることを踏まえ、望ましい学校規模の確保に向けた統合等を進める。また、隣接する中央エリアと密接に関わっているため、中央エリアも含めた学校の統合等を検討する。